

# 2022 神戸消防この一年

主 出 来 事

◆航空機動隊発足50周年(機動隊)  
 (1月)航空機動隊は、昭和47年1月に消防航空隊として発足しました。その後、増機・組織改編などを経て、平成16年4月からは全国で初めて県・市共同運航を開始し、双方が保有するヘリ3機を一体的に運用することで、常時2機稼働体制を実現しています。このたび、発足50周年を記念し、PR動画公開やHPのリニューアルを行いました。



◆ヒートショック啓発ポスターが第59回JAA広告賞を受賞(救急)  
 (1月)興味・注意を引く強烈なキャッチコピーとビジュアルによるヒートショック啓発ポスターが、消防機関では全国初となる第59回JAA広告賞(消費者が選んだ広告コンクール)屋外・交通広告部門メダリストを受賞しました。広告業界でも権威のある賞を受賞したことで、多くの方の目に留まることができ、大変効果のある啓発活動に繋がりました。



◆ウクライナへの消防・救助関連資機材支援(総務)  
 (4月)ウクライナ内務大臣からの要請に基づき総務省消防庁から依頼を受けて、ウクライナの消防隊への支援として、消防・救助関連資機材を、総務省を通じてウクライナ政府へ提供しました。

◆中央消防署紹介動画「消防署の中を見てみよう」配信(中央)  
 (4月)コロナ禍で小学生の庁舎見学受け入れを中止する中、社会科学習の教材として、消防署と

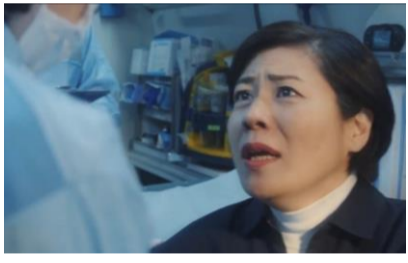
して、消防署と車両・部隊(ポンプ車・はしご車・救助工作車・救急車)の紹介動画を制作しました。区内の小学校に好評を頂いたので、YouTubeでも配信し、多くの方々に視聴いただきました。



◆第50回消防救助技術近畿地区指導会でクラウドシステムによるICT化とライブ配信(総務・救助)  
 (7月)新型コロナウイルスの影響で3年ぶりに開催した第50回消防救助技術近畿地区指導会では、クラウドシステムを導入し、出場隊員登録から審査集計、市HPへの迅速な結果発表を可能としました。また、訓練の様子をYouTubeでライブ配信し、水中など普段見られないアングルの映像や会場以上の臨場感をお届けしました。【神戸市HPアクセス数は62,824件、動画視聴回数は、陸上の部39,402回・水上の部7,350回(8月1日現在)】



◆救急利用に関する90秒のメッセージ動画「一秒でも早く、救急車を届きたい」配信(救急)  
 (8月)新型コロナウイルスの急拡大と熱中症などが重なり、例年以上に救急要請が増加し、8月には1日の救急出動件数としては過去最多の410件を記録しました。救急医療体制が逼迫するなか、タレントの青木さやかさん出演いただき、消防局の思いがこもった啓発動画を制作し、YouTubeで配信しました。



◆COSTCO WHOLESALE JAPAN神戸倉庫店が自衛消防訓練(垂水)  
 (9月)大規模倉庫火災の教訓を踏まえ、市内の倉庫事業者に対して積極的な訓練の実施を推進しており、その一環として、COSTCO WHOLESALE JAPAN神戸倉庫店が、垂水消防署の指導のもと、実践的な自衛消防訓練を行いました。



◆救急医療週間特別番組「GTM(グレート・隊長・ますだ)」配信(救急)  
 (9月)猛威を振るう新型コロナウイルスへ立ち向かう救急隊の日頃の備えや活動への思いを知っていただき、救急行政に対する理解を深めるきっかけになればと救急医療週間の取組として、救急医療の最前線で活動する救急隊にスポットを当てたドキュメンタリー番組を制作しYouTubeで配信しました。

◆神戸BOKOMIフェスタ(予防)  
 (10月)阪神・淡路大震災から得た教訓を次世代につなぐため、若者を中心に様々な世代が防災に触れるきっかけを作り、地域の防災活動への参加や地域防災力の向上を図ることを目的に防災イベントを実施しました。会場では、防災競技大会・防災関連展示・災害模擬体験・子ども向け防災体験のブースや、航空機動隊による訓練展示、消防艇による放水、消防音楽隊によるコンサートなどを約3千人の来場がありました。



◆ぼうさいこくたい2022に出展・参加(予防・警防・センター・東灘・中央・須磨)  
 (10月)今回で7回目となる内閣府主催のぼうさいこくたいが人と防災未来センターなど五ヶ所神戸を中心とするエリアで開催されました。消防局からはワークショップに出展し、防災関連のセッションへ鍵本局長が登場しました。また、同エリアで併催の「FALTY」ひょうご防災フェスタ2022では、起震車&VR体験や消防車両展示、消防隊や救助隊による訓練展示を実施しました。

◆119番の日消防管制室広報動画「神戸市消防局通信指令員の5ルール」配信(司令)  
 (11月)電話の先の命を救うために、通信指令員が取り組んでいる5つのルールを紹介するドキュメンタリー動画を制作し、11月9日の「119番の日」に合わせてYouTubeで配信を開始しました。この動画を通して119番通報の仕組みや正しい通報の仕方を知り、今後直面するかもしれない大切な方の命を守る場面への備えにしたい、という思いで制作しました。



た。今回は、市立桂木小学校Happy合唱団及び姫路市消防音楽隊をゲストに迎え、「消防と市民の皆さまとのコミュニケーション」をテーマに、ともにつくる安全で安心なまち「こうべ」の実現をめざす」という理念の継承と、「音楽演奏の魅力」、「安全・安心情報の発信力」の向上を目指し実施しました。

◆安全な避難経路に誘導する「グリーンドア」啓発ステッカーを作成(査察)  
 (12月)安全な避難経路に直結する「グリーンドア」をよりわかりやすく明示するステッカーを作成、配布しました。グリーンドアとは、神戸市火災予防条例に定める安全対策で、不特定多数の人が利用する建物で、安全な避難経路に直結する扉を緑色にして、避難方向をわかりやすくしたものです。昭和40年代にデパート火災で避難が難しく多数の死傷者が発生したことをきっかけに、昭和49年に制定されました。



◆三田市との消防指令事務の共同運用に関する規約の制定の協議書を締結(総務・施設)  
 (12月)令和9年度から実施する三田市との消防指令事務の共同運用に向けて、「三田市の消防指令事務の神戸市に対する事務委託に関する規約」を定める協議書に、神戸・三田両市長が署名し協議書を締結しました。消防指令事務の共同運用により、両市の災害情報を一元管理し、消防相互応援協定に基づく応援体制がさらに強化されることで、神戸市及び三田市の消防サービス向上を図ります。





「神戸消防」この一年（詳細）

【1月】

- ・神戸市消防出初式をライブ配信（警防）
- ・文化財防火デー（予防）
- ・オンライン職務説明会（職員）
- ・「第22回東灘市民放水大会」配信（東灘）
- ・「1」防災訓練（STEP）（灘）
- ・ヒートショック啓発ポスターが第59回JAA広告賞、屋外・交通広告部門メタリストを受賞（救急）
- ・神戸市航空機動隊発足50周年（機動隊）
- ・神戸防災のつどい2022に参加（予防）
- ・神戸女子大学学生団員入団辞令交付式（須磨）

【2月】

- ・救急研修委員会（救急）
- ・ドクターカー運営委員会（救急）
- ・職務研究発表会（センター）
- ・防火研修会（須磨）
- ・須磨区婦人防災安全委員研修会（須磨）

【3月】

- ・山火事防止運動（予防）
- ・春の火災予防運動（予防）
- ・救急救命士養成課程修了式（救急）
- ・第42回神戸市MC検討委員会（救急）
- ・震災初動対応訓練（警防）

【4月】

- ・初任科入校式（センター）
- ・消防音楽隊スプリングコンサート（センター）
- ・救急研修アドバイザー研修（救急）
- ・神戸市採用説明会（消防区分）（職員）
- ・ウクライナへの消防・救助関連資機材支援（総務）
- ・中央消防署紹介動画「消防署の中を見

てみよう！」配信（中央）

- ・手数料のキャッシュレス決済拡充（危険物保安）

【5月】

- ・初任科鍛錬健足（センター）
- ・消防音楽隊スプリングコンサート（センター）
- ・初任科水防訓練（センター）
- ・露店等の開設届出書の電子申請開始（予防）
- ・ポートライナー車両内放火事案対応訓練（水上）

【6月】

- ・風水害対応訓練（警防）
- ・神戸港アロ対策合同実動訓練（警防・水上）
- ・危険物安全週間（危険物保安）
- ・神戸市危険物安全大会（危険物保安）
- ・初任科市県親善体力練成会（センター）
- ・防災マネジメント研修（予防）
- ・石油コンビナート等総合防災訓練（警防）
- ・初任科震災対応訓練（センター）
- ・扇港賞（水上）
- ・新築建物における消防関係のオンライン打ち合わせの開始（査察）
- ・「防コミの歩き方」ホームページで再開（予防）

- ・多数傷病者対応図上訓練（警防・救急）
- ・キャッシュレス決済導入等による行政手続のオンライン化が予防業務優良事例として消防庁長官賞受賞（危険物保安）

【7月】

- ・道路工事・占用・使用届出書の電子申請開始（警防）
- ・猛暑による救急需要の増大に備えるため、臨時救急隊を増隊（救急）
- ・初任科水難救助訓練（センター）
- ・救急研修委員会（救急）

- ・神戸市北区の建物火災で要救助者の落下事故が発生（警防）
- ・クラウドシステム・ライブ配信サイトを活用した消防救助近畿地区指導会（総務・救助）

【8月】

- ・十都市査察業務連絡会議（査察）
- ・須磨海岸迷惑花火パトロール（須磨）
- ・須磨海岸特別警備（須磨）

【9月】

- ・消防職員委員会（職員）
- ・初任科救助訓練（センター）
- ・消防が暑い夏休み（センター）
- ・第50回全国消防救助技術大会に出場（救助）
- ・「神戸市北区火災現場要救助者落下事故における事故検証会」を設置（警防）
- ・救急利用に関する90秒のメッセージ動画「一秒でも早く 救急車を届けたい」配信（救急）
- ・須磨海岸特別警備（須磨）

【10月】

- ・救急医療週間特別番組「GTM（グレイト・隊長・ますだ」配信（救急）
- ・神戸空港図上訓練（警防）
- ・初任科局長査閲（センター）
- ・初任科卒業式（センター）
- ・救急救命士養成課程入校式（救急）
- ・第43回神戸市MC検討委員会（救急）
- ・COSTCO WHOLESALE JAPAN 神戸倉庫店が自衛消防訓練（垂水）
- ・国際フロンティア産業メッセ2022にて神戸市と共同出展（警防）
- ・リモート学習「学校が消防署」開始（須磨）
- ・防災イベント「すまもる」(須磨)
- ・西区総合防災訓練（玉津4ふれまち合同訓練）（西）

【11月】

- ・消防音楽隊オータムコンサート（センター）
- ・第28回救急技術研修会（救急）・神戸空港総合訓練（警防）
- ・緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練 @滋賀県（警防）
- ・緊急消防援助隊中国・四国ブロック合同訓練 @徳島県（警防）
- ・神戸 BOKOMI フェスタ（予防）
- ・「ぼうやいんぐたい2022」に出展参加（予防・警防・センター・東灘・中央・須磨）
- ・六甲山トンネル防災訓練（警防）
- ・みなとHANABI 特別警戒（警防）
- ・大規模倉庫関係者対象防火研修会（査察）
- ・査察改修結果報告書の電子申請開始（査察）
- ・防災マネジメント研修（予防）
- ・ジャンボフェリー新造船就航に伴う歓迎放水（水上）
- ・須磨消防団秋季訓練（須磨）
- ・須磨音楽の森祭（須磨）

【12月】

- ・119番の日消防管制室広報動画「神戸市消防局通信指令員の5ルール」配信（司令）
- ・垂水防災フェア2022（垂水）
- ・垂水区内家電量販店テレビコーナーからの火災予防広報（垂水）
- ・西区婦人防災安全委員会研修会（西）
- ・緊急消防援助隊全国合同訓練 @静岡（警防）
- ・緊急消防援助隊全国合同訓練において市民防災総合センターを九州4県隊の前進拠点として活用（センター）
- ・秋の火災予防運動（予防）
- ・東灘区民の防災安全のつどい（東灘）
- ・神戸マラソン消防特別警戒（警防）
- ・やくも賞（長田）
- ・北防災の賞（北）
- ・消防音楽隊発足70周年記念演奏会

「きらめき KOBE ☆防災」コンサート2022（センター）

- ・全市総合防災訓練（警防・兵庫）
- ・神戸市消防団小型ポンプ操法大会（消防団）
- ・第15回兵庫区防災フェスタ（兵庫）
- ・須磨区（菅の台地区）総合防災訓練（須磨）
- ・「神戸市北区火災現場要救助者落下事故における事故検証会」による検証結果報告（警防）

【12月】

- ・許可書（火薬類輸入許可）の電子交付開始（危険物保安）
- ・灘区防災総合訓練（灘）
- ・西神6防災福祉コミュニティ総合訓練（西）
- ・冬季の救急需要増大に備えるため、臨時救急隊を増隊（救急）
- ・安全な避難経路に誘導する「グリーンドア」啓発ステッカーを作成（査察）
- ・救急研修アドバイザー研修（救急）
- ・年末年始特別警戒（警防）
- ・局長視察激励（総務）
- ・三田市との消防指令事務の共同運用に関する規約の制定の協議書を締結（総務・施設）

※各項目下の（ ）内は、主たる所属もしくは実施場所を表記しています。